

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		060405 単身高齢者保養事業		担当部課	部課コード	060400	2998-9120	
事業コード		060405		高年齢支援課				
開始年度		昭 and 55 年度		終了年度		年度		
グループ		庶務生きがいグループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
	関連・類似事業	所沢市単身高齢者保養事業実施要領						
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	高齢者福祉	基本方針	生きがい支援の充実	
事業開始の背景	高齢化と核家族化が進み、高齢者世帯・単身高齢者世帯が増加する中で、普段閉じこもりがちな一人暮らしの高齢者に対して、事業の参加による積極的な外出の機会を提供し、心身両面の介護予防的支援が必要であるため。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	単身高齢者に対して、日帰りのバス旅行やミュージズでの落語等の寄席公演など介護予防に資する事業を実施し、外出を促すことで寝たきりや認知症を予防するとともに、事業を通じて参加者同士がコミュニケーションを図ることで友人関係の構築するなどにより地域との関わりを持つことを目的としている。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	10,669	人		
	市内に住所を有し、65歳以上で在宅で生活している単身高齢者			平成 27 年度	10,654	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	H28年度については、「学んで歌う」がテーマの介護予防に資する事業を所沢市民文化センターミュージズで実施することから、(公財)所沢市文化進行事業団を業務の委託先として、委託事業者等選定委員会において選定。広報とこざわにおいて、事業の実施及び参加者の募集について周知。ミュージズマーキーホールにおいて、第1部を介護予防に関する講演会・第2部昭和歌謡コンサートを実施予定。							
経費	会計種別	特別会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			4,265	3,460	6,339		
	決算(見込み含む)			4,773	3,048			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.51 人	4,448	0.42 人	3,637			
	事業費合計			9,221	6,685			
財源内訳	一般財源			4,448	5,645	6,339		
国・県支出金			926	1,040				
その他()			3,847					
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	参加者数	保養事業に参加した人数	人	768	548	700	700	
	新規参加者率	新規参加者数 / 全参加者数	%	32	45	30	30	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	満足度	アンケートで「楽しかった」と回答した人数 / 参加者数	%	70	80	90	90	
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	99	108	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	貸切バスの法改正の影響を受け、これまでの事業を見直した。参加者にアンケートを行い、要望の高かった文化事業を行った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	新規参加者も継続的に獲得しており、普段閉じこもりがちになりやすい単身高齢者の外出の機会を引き続き提供していく。		
	評価		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	コンサートに限らず、演劇、クラシック等の様々な事業を実施するためには、予算規模を現状維持する必要がある。		
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	ただ外出して事業に参加するだけではなく、参加者による合唱の企画を取り入れ、参加者同士のコミュニケーションや共同での作業等の人間関係の構築のきっかけ作りの面を強化した。				介護予防事業であることから、介護予防の効果が期待できる事業であること、かつ、参加者に楽しんでもらえる事業を企画する。			
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	高齢者支援課長 池田 隆人				
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料作成による紙の使用	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無